

総社市立池田小学校いじめ防止基本方針

令和7年4月 改訂

いじめに関する現状と課題

・本校では、いじめの発生件数は少ないが、ちょっとしたからかいやトラブルなどは見られるため、いじめに繋がっていくことがないように、小さなことから人権意識をもつことができるようにしていく必要がある。また、ささいな兆候や情報であっても教職員間で情報を共有し、いじめに繋がる言動を積極的に認知し、早期対応に努め、児童の健全な成長につなげていくことが必要である。

いじめ問題への対策の基本的な考え方

・いじめはどの子にも起こりうる身近で深刻な問題であるという認識に立ち、互いに認め合い支え合い高め合う関係を築くことができるよういじめの起きない風土づくりに努める。

・防止対策は、全ての児童がいじめを行わず、また、いじめを認識しながらこれを放置することがないようにするため、いじめによる影響等児童のいじめに対する理解を深めることをめざす。

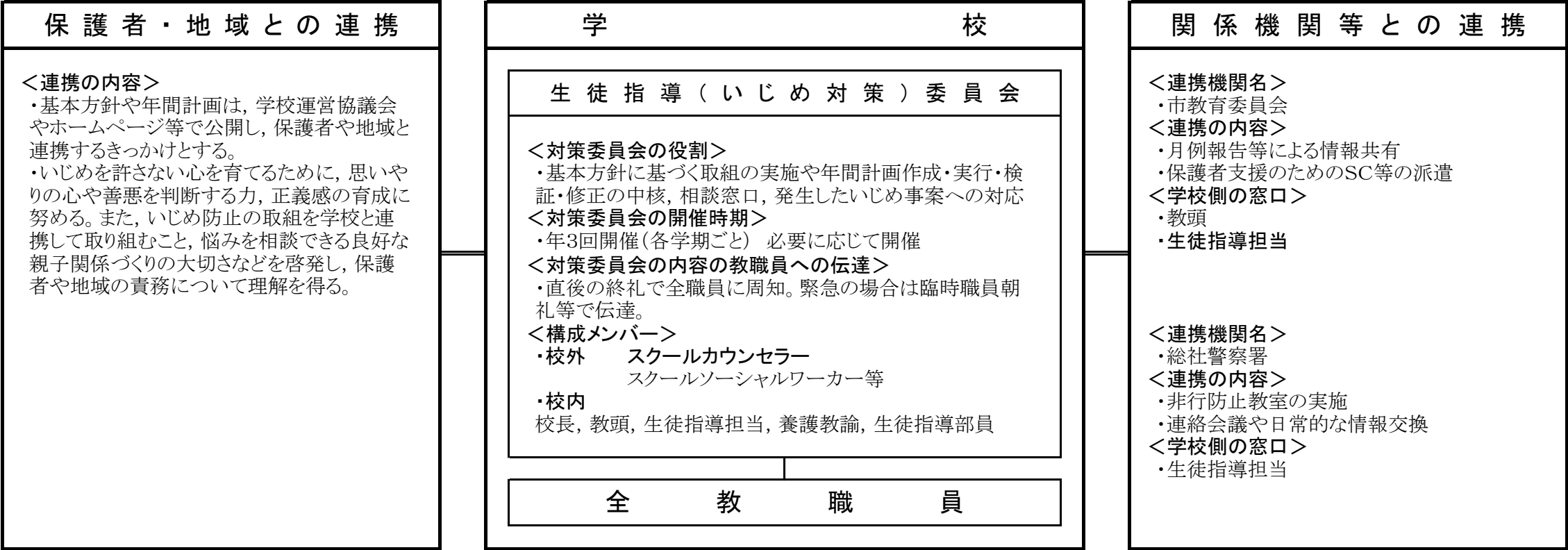
・いじめ問題は、学校、保護者、地域が信頼関係を構築し、それぞれの役割と責任を自覚し、チーム学校として連携して取り組むことで解決できる問題であるとする。

＜重点となる取組＞

・発達支持的生徒指導…自己存在感や共感的な人間関係を感じられる学校づくり、学習規律の定着、心の通う人間観の構築、ストレスに適切に対処する力、自己決定する場の提供

・課題予防的生徒指導…教職員の資質向上、情報ネットモラルに関する児童・保護者への啓発、教職員や保護者などの大人がささいな変化に気付く力の向上、アンケート調査や教育相談の実施、SNS等の利用実態の把握と指導

・困難課題対応的生徒指導…教職員の組織的な対応と関係機関との連携、いじめられた児童とその保護者への支援、いじめた児童への指導とその保護者への指導・助言、解消後の継続的な指導、いじめ対応マニュアルの周知徹底



総社市立池田小学校 いじめ問題への対策に関する年間計画

内容	職員会議, 対策委員会 等	学 校 が 実 施 す る 取 組		
		① 発達支持的生徒指導	② 課題予防的生徒指導	③ 困難課題対応的生徒指導
4月	○職員会議 ・基本方針, 年間計画の確認	○カウンセリング(児童・保護者) ○なかよしタイム(縦割り遊び) ○だれもが行きたくなる学校づくりプログラムの実施(ピアサポート, 共同学習, SEL, 品格教育)	○児童の情報交換会(毎週金曜日終礼後) ○情報収集(学級懇談・個人懇談) ○情報モラル学習(年8回)	○発生事案への対処(随時) ○対応手順の共通理解(職員)
5月	○学校運営協議会 ・基本方針, 年間計画の紹介 ・いじめ問題に関する意見交換 ・基本方針, 年間計画の再確認 ○いじめ対策委員会	○なかよしタイム(縦割り遊び) ○いじめを考える週間	○児童の情報交換会(毎週金曜日終礼後)	
6月		○人権週間(仲間作り)	○児童の情報交換会(毎週金曜日終礼後) ○集団アセスメントの実施(教育相談担当) ○情報収集(アンケート・教育相談) ○情報収集(学級懇談)	
7月			○児童の情報交換会(毎週金曜日終礼後) ○学校生活アンケート(児童・保護者) ○個人懇談	
8月	○職員研修 (SNSについて, ネットいじめについて)			○対応手順の共通理解
9月	○いじめ対策委員会		○児童の情報交換会(毎週金曜日終礼後) ○情報収集(アンケート) ○非行防止教室(5・6年生)	
10月	○学校運営協議会 (いじめに関する意見交換) ○PTA人権研修, 保護者講演会(PTA)	○なかよしタイム(縦割り遊び)	○児童の情報交換会(毎週金曜日終礼後)	
11月	○いじめ対策委員会	○なかよしタイム(縦割り遊び)	○児童の情報交換会(毎週金曜日終礼後)	
12月		○あったかハートウィーク(人権週間) (人権教育担当) ○なかよしタイム(縦割り遊び)	○児童の情報交換会(毎週金曜日終礼後) ○個人懇談 ○学校生活アンケート(児童・保護者)	○対応手順の共通理解
1月	○学校運営協議会 ・一年間の取り組みの反省		○児童の情報交換会(毎週金曜日終礼後) ○情報収集(アンケート)	
2月			○児童の情報交換会(毎週金曜日終礼後) ○集団アセスメントの実施(教育相談担当) ○情報収集(学級懇談)	
3月	・取り組みの反省, 基本方針の修正		○児童の情報交換会(毎週金曜日終礼後)	

※第1回の職員会議、および1回～3回のいじめ対策委員会等で、追加や修正等をしていく。